

防災対策の充実を求める請願書

提出 令和6年 8月 30日

亀山市議会議長 森 美和子 様

請願者

亀山市能褒野町77-22
亀山市PTA連合会

85-0108

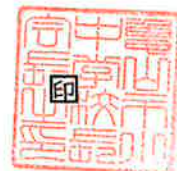
会長 佐久間 淳司



亀山市両尾町2124
亀山市小中学校長会

85-0009

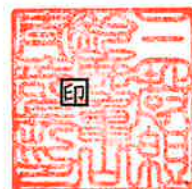
会長 石橋 明



亀山市上野町14-11
三重県教職員組合鈴鹿亀山支部

82-0612

支部長 谷口 哲也



紹介議員

森 英之

岡本公秀

櫻井清蔵

吉田 吉昭

船部 孝夫



【請願趣旨】

2022年12月現在、三重県においては、124校の公立小中学校が、県の公表する津波浸水想定区域内に立地し、うち108校は避難所に指定されています。時間的に余裕をもって避難できる高台が周辺になく、津波に対する安全性が確保されない学校については、高台移転や高層化などの対策が求められています。国による津波対策のための不適格改築事業については、「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波防災推進計画」の策定は全国的にもすすんでおらず、支援制度の活用が難しい状況です。補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度のさらなる拡充を求めます。

また、災害時には避難所が開設されます。避難所における性やプライバシーに関する課題への対応、また、外国人、介助・介護が必要な高齢者、障がい者、女性、乳幼児への配慮など、まだまだ改善すべき課題は山積しています。国の責任において、安心して被災者が避難できるように備えるべきです。過去の災害に学び、最善の備えを整えていくという考えのもと、防災に関わる施策がさらに充実されることを強く望むところです。

以上のような理由から、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実をすすめることを強く切望するものです。

【請願事項】

子どもたちの安全・安心を確保するため、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実をはかるよう採択いただき、国の関係機関に意見書を提出いただくようお願い申し上げます。